

## 基板間接続情報作成

複数基板構成の回路図群について  
基板間接続情報が必要になるので

ここでは基板間接続情報ファイルの作成手順を示す。

### 基板間接続情報ファイル

ScoutCheckerBatではEtcファイルの一部として扱う。

Etcファイルの接続追加 行タイプ

例を上げると

```
[&]KeyA:CMOS.CN3.1,KeyB:MAIN.CN1.1,;  
[&]KeyA:CMOS.CN3.2,KeyB:MAIN.CN1.2,;  
. . .  
[&]KeyA:CMOS.CN3.20,KeyB:MAIN.CN1.20,;
```

このようなモノを接続コネクタの端子本数分作って  
テキストファイルにする。

あと、コネクタは基本的に終端として扱っているので  
終端しないことを設定するために、接続するコネクタ 2 個にそれぞれ以下の設定を入れる。

```
[>]KEY:CMOS.CN3,;TermEach:NotTerm,;  
[>]KEY:MAIN.CN1,;TermEach:NotTerm,;
```